

 **CASADIO** グライNDER

ENEА [エネア]

ENEА OnDemand [エネアオンデマンド]

取扱説明書



このたびは、カサディオ社(イタリア)製グラインダーエネア/エネアオンデマンドをお買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

特に“安全上のご注意”はご使用前に必ずお読みください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

株式会社 **マグナ**



2012/07

もくじ




1. 安全上のご注意
2. 製品仕様
3. 各部の名称
4. 設置と調整
5. 使用方法
 - ① 電源投入
 - ② メッシュの調整
 - ③ コーヒー粉取り出し
 - ④ コーヒー粉量調整
6. トラブルシューティング
7. クリーニング
 - ① ホッパーの清掃
 - ② 定期的なチェック












1. 安全上のご注意




- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。










 警告	誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う危険が予想される場合及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の意味

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
	このような絵表示は、気をつけていただく「注意喚起」内容です。

 警告	
	目的以外での使用禁止 本グラインダーは、焙煎されたエスプレッソ豆・コーヒー豆を挽く目的にのみ使用してください。他の製品、物体を粉砕する目的で使用しないでください。
	床が丈夫で水平なところに確実に据え付ける 製品質量に十分耐えられる丈夫で水平な床やテーブルに据え付けてください。 不完全な据え付けは転倒や落下によるけがの恐れがあります。
	屋外据え付け禁止 屋外で使用しないでください。漏電、感電の原因になります。
	水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けない 漏電により感電や火災の原因となります。
	分解禁止 修理技術者、専門業者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。異常動作をしてケガをしたり、感電、火災の原因になります。これを守らなかったために引き起こされた本グラインダーの損傷についてはもちろん、使用者や周辺商品の人的・物的損傷、被害についても、当社は一切の責任を負いません。
	可燃性スプレーを近くで扱わない シンナーなどの可燃物や可燃性スプレーなどを製品の近くで使用しないでください。電気接点のスパークで爆発や火災の恐れがあります。
	製品に水をかけない 製品に直接水をかけたりしないでください。ショート・感電の原因になります。
	異常時には電源プラグを抜く 異常時には電源プラグを抜くか、元電源を切って運転を停止してください。異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になります。
	専用コンセントの使用 電源は専用コンセントを使用してください。電源コードを途中で接続したり延長コードの使用やタコ足配線をすると、感電や発熱・火災の原因になります。
	電源コードを傷つけない 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

	濡れた手で電源プラグに触らない 濡れた手で電源プラグ等の電気部品には触れないでください。また、スイッチの操作をしないでください。感電の原因になります。
	電源プラグを持って抜く 電源プラグを抜くときは、先端のプラグを持って行ってください。コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して感電や発熱・火災の原因になります。
	アース工事を行なう アース工事を確実にこなしてください。アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全だと感電の原因になります。

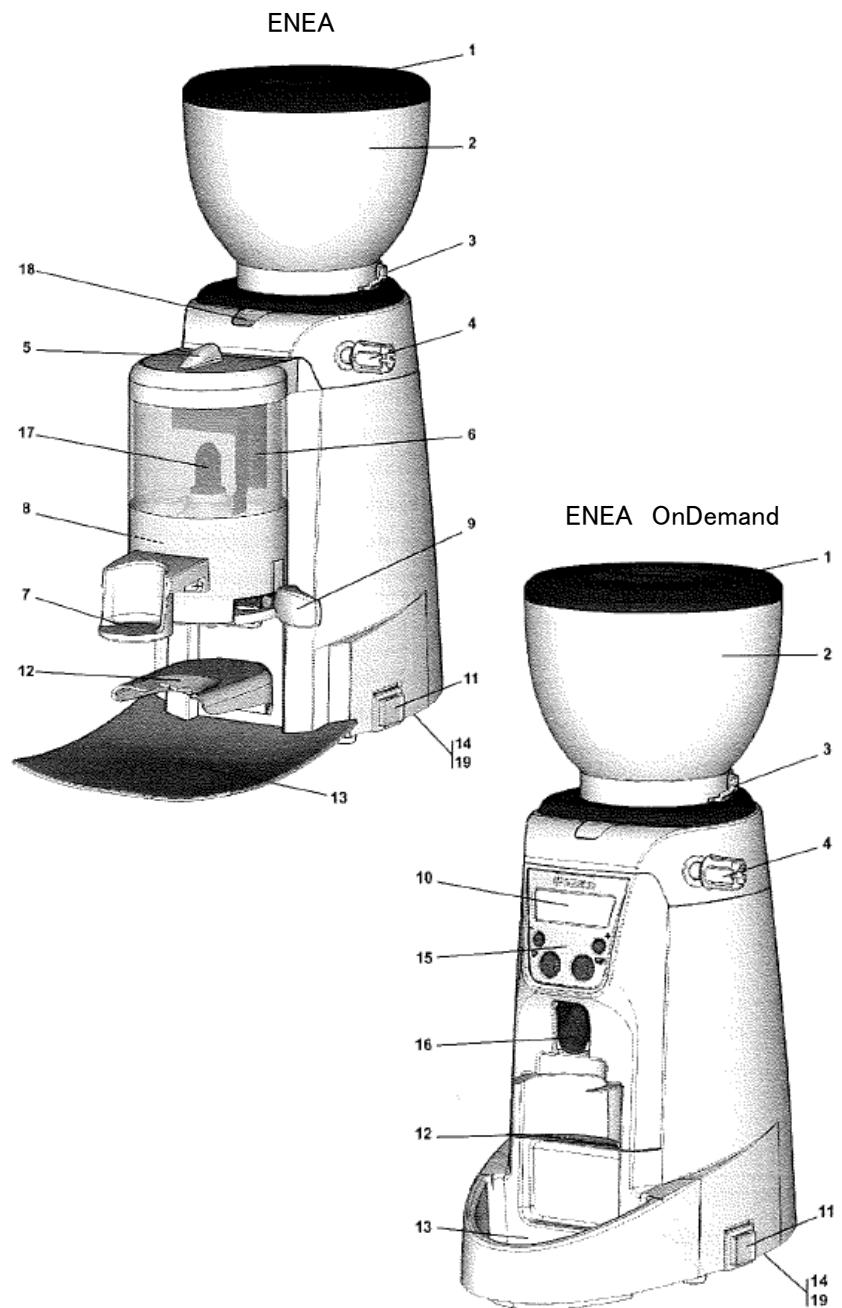
 注意	
	発熱器具を近づけない 故障や電源コードの被覆が溶けることにより火災・感電の原因になります。
	グラインディングディスクへの異物を入れない ホッパー下にあるグラインディングディスク部分に、指や指定以外の物質を入れることは絶対に行わないでください。
	ホッパー内部のメンテナンスやクリーニングのとき ホッパー内部のものを取り出すとき、およびメンテナンスやクリーニングを行う際には必ずその前にコンセントを抜いてください。
	電源プラグは定期的に点検する 電源プラグは1年に1度定期的に点検し、ほこりを拭き取り、確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
	長期間使わないとき 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ほこりが付着して発熱、発火の原因になります。
	製品を移動するとき 製品を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動してください。コードの損傷により感電、葛西の原因になります。
	製品を移動するとき 製品を移動するときは、転倒に十分気をつけてください。転倒によるケガの原因になります。
	幼児の手の届く所に据え付けない 幼児の手の届く所に据え付けしないでください。ケガの原因になります。

2. 製品仕様

電 圧:	単相 100V
周 波 数:	50/60Hz
消 費 電 力:	200W
サ イ ズ:	幅 194 x 奥行 428 x 高さ 510 ミリ
ブ レ ー ド 径:	フラットディスク 64 ミリ
ホ ッ パ ー 容 量:	1,200g
音 響 放 射:	72 デジベル以下

3. 各部の名称

- 1 ホッパーフタ
- 2 豆ホッパー
- 3 ストッパー
- 4 メッシュ調整ダイヤル
- 5 ドーサーフタ
- 6 ドーサー
- 7 タンパー
- 8 カウンター
- 9 ドーサーレバー
- 10 ディスプレイ
- 11 電源スイッチ
- 12 ホルダーブラケット
- 13 トレイ
- 14 銘版 (底面)
- 15 ボタンパネル
- 16 粉出口
- 17 ドーサー調整ピン
- 18 挽き目インジケーター



4. 設置と調整

製造工程では、各グラインダー毎に粉碎テストが行なわれています。このため、グラインダー内部にコーヒー豆が残っている場合があります。

① 設置場所

水平がとれ、振動のない場所に設置してください。



水場付近や周辺が濡れた場所では、絶対に作動させないでください。

② 取り付け

設置場所が確定し、グラインダーをその場所に置いたら以下の点に注意した上で、コンセントを差し込んでください。



ご使用のコンセントが単相100V対応であることを確認してください。延長コードは使用しないでください。



電源ブレーカーが、他の電気機器によって過剰負担になっていないことをお確かめください(例: ファンヒーター、フリーザー)。



主電源、周波数がプレート表示と一致しているかを確認してください。

③ 基本調整

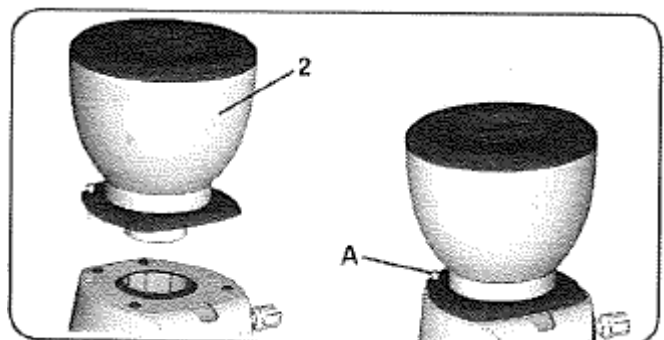
作動可能な状態になりましたら、稼動テストを行なってください。

工場ではエスプレッソ用焙煎豆を使用して、適度な設定のための基本調整が行なわれています。



必ず正しい電源に接続してください。基準以外の電源使用に起因した人的あるいは物的損傷に対し、当社は一切の責任を負いません。

梱包を開けた後、豆ホッパー(②)をグラインダー本体にセットしホッパー固定ネジ(A)を確実に締めて固定してください。ホッパー固定ネジ(A)を締めないと電源スイッチが入りません。

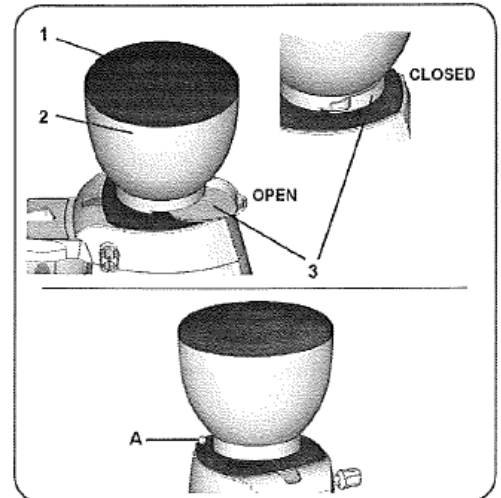


5. 使用方法

① 電源投入

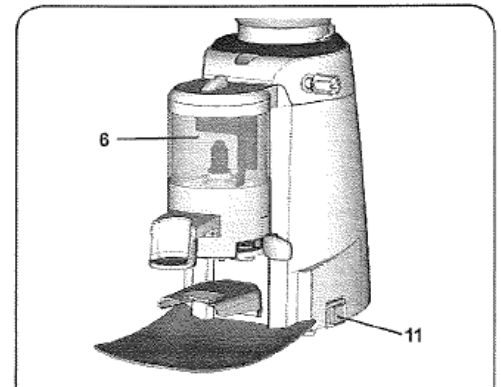
適切な操作を行なうためには、次の手順に従ってください。

- i. ホッパーフタ(1)を開け豆ホッパー(2)にコーヒー豆を入れてください。
ホッパーの最大容量は約1.2kgです。
- ii. ストッパー(3)を開いてください。
- iii. ホッパー固定ネジ(A)が締められていることを確認してください。



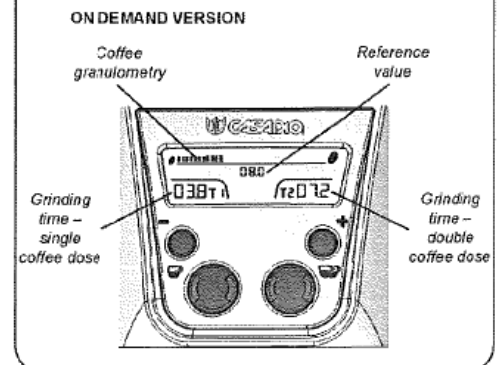
ENEA

- iv. 電源スイッチ(11)をオンにします。
- v. 豆を挽き始めます。ドーサー(6)にコーヒー粉がたまると自動的に停止します。
- vi. 営業終了時に電源スイッチ(11)をオフにしてください。



ENEA OnDemand

- iv. 電源スイッチ(11)をオンにします。
- v. ディスプレイ(10)に設定されたグラインディング時間と挽き目値が表示されます。
- vi. 営業終了時に電源スイッチ(11)をオフにしてください。



② メッシュの調整

ENEА

メッシュ調整ダイヤル(4)を回すことで挽き目インジケーター(18)に示される挽き目に調整されます。

ENEА OnDemand

オンデマンドタイプには挽き目の調整ごとに自動的に挽き時間が調整される機能を有しています。

メッシュ調整ダイヤル(4)を回して挽き目を調整します。ディスプレイには以下のように表示されます。

細挽き: 挽き目バーが短く、挽き目値は小さい

粗挽き: 挽き目バーが長く、挽き目値は大きい

もしコーヒー粉の吐出が遅すぎる場合には、挽き目が細かすぎることを考えられます。メッシュ調整ダイヤル(4)を反時計回りに回して粗めに調整してください。

コーヒー粉の吐出が早すぎる場合には、挽き目が粗すぎることを考えられます。メッシュ調整ダイヤル(4)を時計回りに回して細かめに調整してください。

③ コーヒー粉取り出し

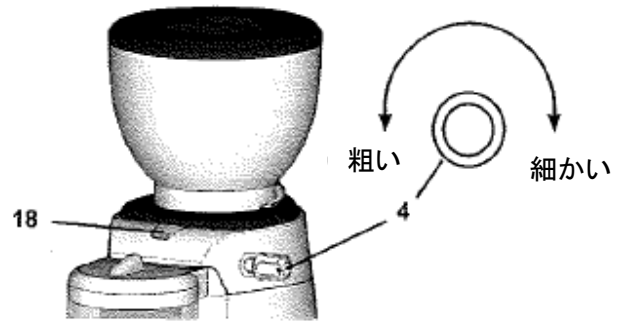
ENEА

i. エスプレッソマシンのホルダーをホルダーブラケット(12)にセットします。

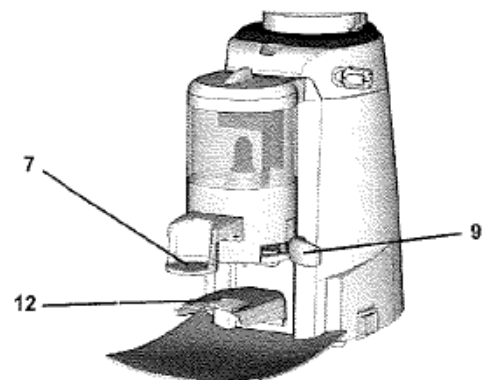
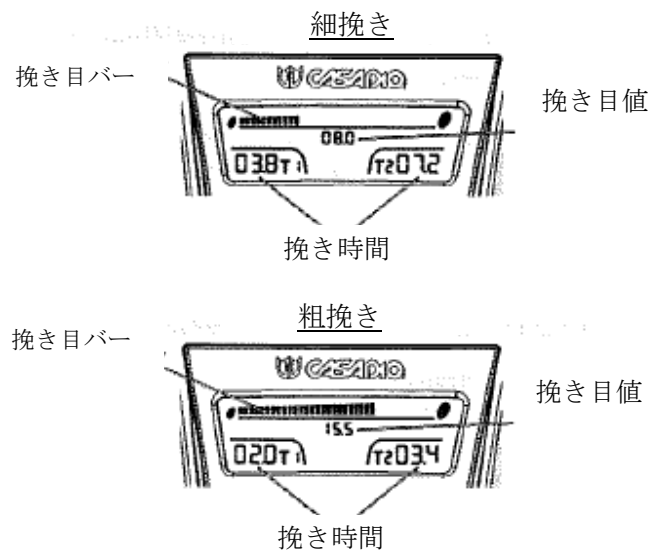
ii. ドーサーレバー(9)を引き、1回分のコーヒー粉を取り出します。レバーから手を離すとレバーは元の位置に戻ります。

iii. 必要な量になるまでドーサーレバーを引いて粉を取り出してください。

iv. タンパー(7)の下にコーヒー粉の入ったホルダーを持ってきてタンパーでプレスしてください。

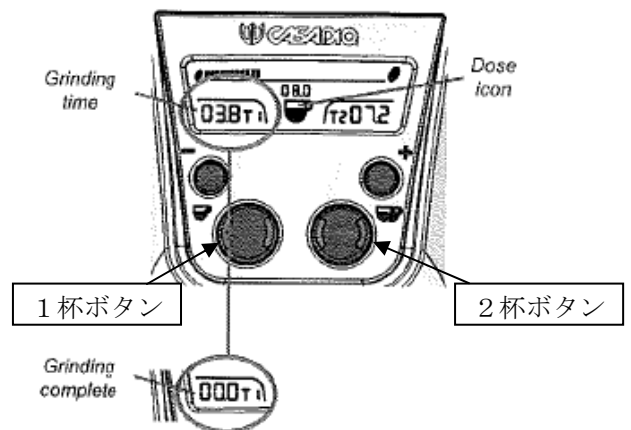
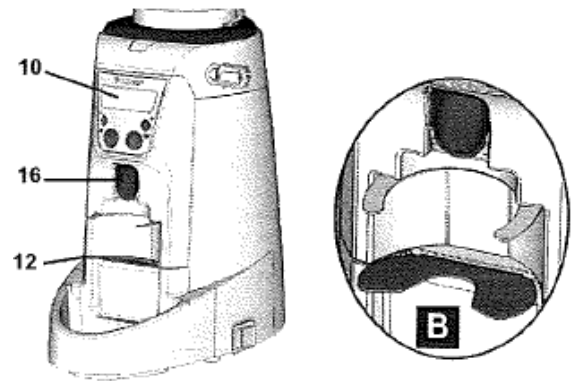


ON DEMAND VERSION



ENE A OnDemand

- i. エスプレッソマシンのホルダーを粉出口(16)に合うようにホルダーブラケット(12)にセットします。
- ii. 1杯ボタンまたは2杯ボタンを押します。予め設定されたグラインディング時間グラインダーが動作します。
- iii. 粉出口(16)からコーヒー粉が出てくる間、ディスプレイ(10)に選択した1杯(☕)もしくは2杯(☕☕)のアイコンが表示され、設定されたグラインディング時間の残り時間が0になるまで表示されます。
- iv. 動作途中で同じボタンを押すことで、動作を中断することができます。



注意 粉出口(16)にいかなる物も差し込まないこと

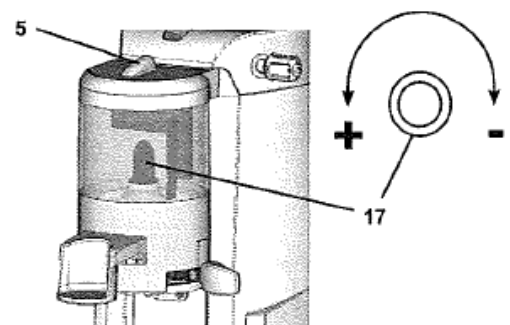
④ コーヒー粉量調整

ENE A

取り出し粉量を調整するために、ドーサーフタ(5)を開け、ドーサー調整ピン(17)を回します。

量を増やすためにはドーサー調整ピンを反時計に、減らすためには時計回りに回します。






ドーサーレバーを引いて量を確認しながら調整を行ってください。








ENEA OnDemand

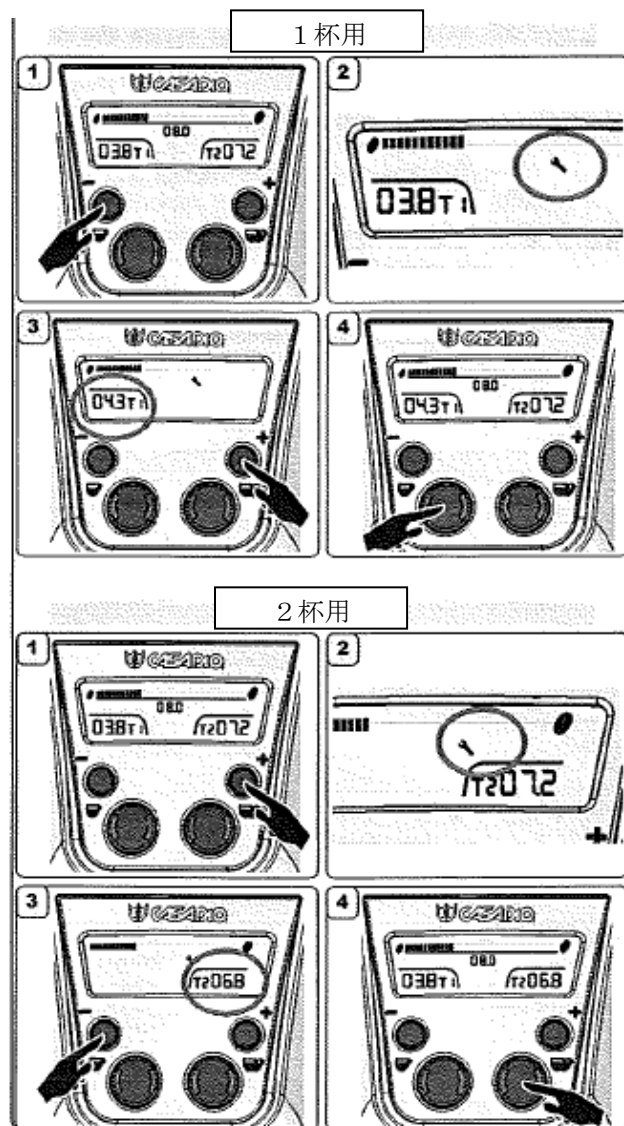
取り出し粉量を調整するために以下の手順で行います。

1杯用

1. 左上のボタン()を押し続けます(図1)
2. 3秒ほど押し続けると、プログラムアイコン()がディスプレイに表示されます。
3.  ボタンまたは  ボタンでグラインディング時間を変更します。
4.  ボタンを押すと新たな設定時間が記憶されます。

2杯用

1. 右上のボタン()を押し続けます(図1)
2. 3秒ほど押し続けると、プログラムアイコン()がディスプレイに表示されます。
3.  ボタンまたは  ボタンでグラインディング時間を変更します。
4.  ボタンを押すと新たな設定時間が記憶されます。



6. トラブルシューティング

異常	原因	改善策
グラインダーが始動しない	コンセントが差し込まれていない	コンセントにプラグを差し込む
	ブレーカーが落ちた	ブレーカーを入れ直す。引き続きブレーカーが落ち続けるようであれば、点検を依頼する
電源スイッチのランプは点いているが始動しない	加熱防止装置が作動した	グラインダーをしばらく使用せず、冷めるまで待ってください。
グラインディングする音はするが、粉が出てこない	粉出口が塞がっている	メインスイッチを OFF にし、粉出口を清掃
	グラインディングの設定が細かすぎる	設定を「0(一番粗い)」にし再始動させる。その後設定を再調整する。
	異物の混入	本説明書に従い、グラインダーを清掃し、異物を取り出す

その他故障や連続的な誤動作が発生した場合、サービスを依頼してください。

7. クリーニング



グラインダーのお手入れを行う場合には、必ずコンセントからプラグを抜いてください。



1の安全上の注意を厳守してください。



いかなる異物もグラインダーの中に入れてください。

①ホッパーの清掃

- i プラグをコンセントから抜く
- ii ストッパーを閉じてから1箇所の固定ネジを緩めてホッパーをはずす
- iii 豆を別容器に移し替え内側と外側それぞれを湿らせたダスター等で汚れを拭き取る
- iv 乾いたダスター等で水分をよく拭き取る
- v 本体ボディを固く絞ったダスター等でよく拭きあげてから、乾いたダスター等できれいにする
- vi プラグを再度接続する

②定期的なチェック

エスプレッソをおいしく淹れるためには、精密なメッシュと正確なドージングが不可欠です。

メッシュが細かすぎれば抽出が遅くなり、液色が濃く焦げ臭い味になります。反対に粗すぎれば抽出は早くなり、香りやクレマが不十分になります。正しい抽出を保つため以下の作業を行ってください。

メッシュ調整を絶えず行うようにしてください

定期的なミル刃の磨耗度合いをチェックしてください

以下の要領で定期的なドージング状態をチェックしてください。

1杯用ボタン、2杯用ボタンをそれぞれを数回回いて粉の重量の平均値を出します

必要に応じて、それぞれのプログラムを変更します

株式会社マグナ

本社／〒108-0023 東京都港区芝浦2-13-8